

当たら前に授業前の実技研究をするプロジェクト 8月「マエケン」のご案内

マエケンとは、体育実技をしながら教材研究を行う実技研究会です。

若手の先生からよく耳にする、「体育の授業をする前に、本当は実際に実技研究をしたい。」「でも、実技の機会、場、仲間がなくてできない。」という声に応えます。自分の学級をイメージしながら実際に実技をするなかで、ルールを考えたり、技術ポイントを吟味したりした上で、授業に挑んでみませんか。手応えが違いうから。

8月は、

横跳び越しから始める跳び箱運動

【日時】8月22日(土)10:00～12:30

【場所】広島大学附属小学校体育館（広島市南区翠1-1-1）

【当日のプログラム】(9:30～受付)

10:00～11:00 横跳び越しから、切り返し系と回転系へ

11:15～12:30 そして、台上前転・首跳ね跳びにつなげる

【参加費】500円（資料代として）

（同志会会員・学生は無料）

※体育館シューズのご準備を。

※自家用車での乗り入れは可。

できれば相乗りで。



問い合わせ先

大後戸 一樹（広島大学）

082-424-7152 kazukio@hiroshima-u.ac.jp